

瀬戸交流館 & 瀬戸コミュニティセンターだより

No. 323

2025年 3月14日発行

福山市瀬戸交流館 Tel 951-1003

瀬戸コミュニティセンター Tel 951-1809



たくさんの外国人市民とともに・・・瀬戸交流館 社会教育活動事業報告



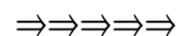
2月1日の様子です。

2024年度、瀬戸交流館は《多文化共生社会》というテーマを中心に活動しました。

同じまちに住んでいても、交流のなかった外国人市民たちとの初めての交流で、『自分にはできることは何か？』『外国人市民にも住みやすいって、どんなまちだろう？』と、考えるきっかけになりました。

これからも外国人市民は増えていきます。言葉や文化が違う人たちと一緒に、人権が尊重されるまち、みんなが住みやすいまちにしていくための講座を企画し、これからも皆さんと一緒に学びたいと思います。

今年度の瀬戸交流館の講座の様子です。



多文化共生まちづくりセミナー 第1回

『ともにまちをつくる なかま』
10月5日、客本牧子さんから《多文化共生のまちづくり～いろんな人がいるからおもしろい～》をテーマに、中国帰国者について歴史や課題を学びました。



多文化共生まちづくりセミナー 第2回

『本場の水餃子を作ろう！』
10月26日、中国帰国者の方に《水餃子作り》を教わりました。
皮から作った水餃子のおいしさは最高でした。水餃子を食べながらの交流では、【あなたを知りたい】【伝えたい】と思えば、気持ちは伝わることを体験しました。



餃子の皮をこねています。

多文化共生まちづくりセミナー 第3回

『命を守ることにつながる 《やさしい日本語》』
12月7日、犬飼康弘さんから《やさしい日本語》を学びました。
災害時を想定して、『どんな言葉を使ったから外国人市民に伝えられるか？』をグループワークで考えました。



多文化共生まちづくりセミナー 第4回

『ことばの違いなんて、気にならない！』
12月21日、瀬戸町や町外に住む外国人市民、福山市にきたばかりのアメリカ人夫婦、中国帰国者の夫婦と一緒に、これからのまちづくりを考えました。
講座が始まる前から会話が盛り上がり、あっという間に時間が過ぎました。



多文化共生まちづくりセミナー 第5回

『地域のなかま』
2月1日、HANNAさんを講師に、ウクライナ料理《ナリスニキ（鶏肉などを包んだクレープのような料理）》を作りました。
参加者からは、「多文化共生や外国人市民への理解をさらに深めていきたい。」と声があがりました。



ナリスニキ НАЛИСНИКИ

じんけんけいはつこうざ
人権啓発講座

♥「ピースメッセージ 2024@ぬまくま」

8/17 (場所：能登原交流館)

みなさんから寄せていただいた、平和への願いや想いが込められた、メッセージカード 2,557枚を、ツリーやキャンドルでライトアップしました。

また、太平洋戦争の悲惨さを伝える「ちいちゃんのかげおくり」の映画上映と、作者の「あまんきみこ」さんの児童文学作品や大型絵本の展示も行い、「命」「平和」の尊さを学びました。



♥「子育て講座」9/19 (場所：長和保育所)

親子のふれあい「触る」ことの大切さや、こどもの成長、親のかわりについて学ぶことができました。



こうれいしゃこうりゅうじぎょう
高齢者交流事業

♥「ふれあいモーニング」毎月第2・4金曜日

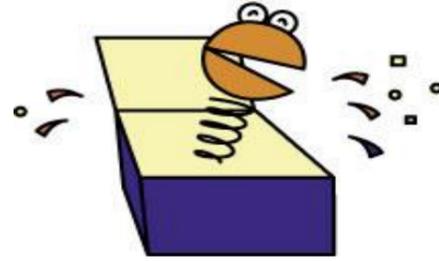
からだのことや農作業、昔話、時には社会情勢についての話で笑い声が響いています。

「食べることより、みんなと話しをすることが楽しみ」と言われていました。

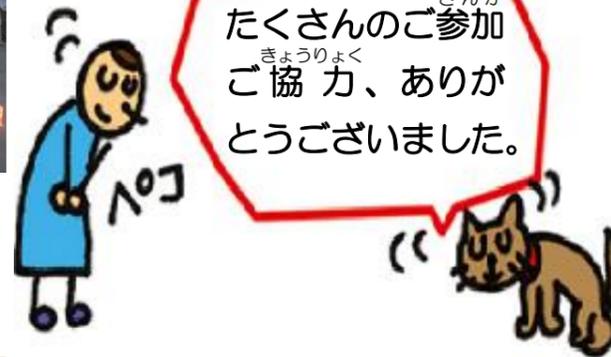


せと
瀬戸コミュニティセンター

じぎょうほうこく
事業報告



たくさんのご参加
ご協力、ありがとうございました。



定番メニューです。
物価高騰のため、卵
は半分になりました。



♥「こどもサロン」毎週木曜日

「おもちゃサロン」毎月第2木曜日

共催：瀬戸学区の福祉を高める会

おもちゃで遊んだり、子育てについての悩みや不安を共有し、交流することができました。

また、季節の行事や、物づくりを通して、親子のスキンシップができました。

♥「まんなかひろば」毎週木曜日

地域ボランティアのみなさんで、子どもたちを見守り支える「まんなかひろば」を4月から開催してきました。

4人ほどだった子どもたちの参加が、少しずつ増えていき、今では20人近く集まっています。

宿題や読書をしたり、手芸、絵本ライブなど、子どもたちの楽しい居場所になっています。

♥「福山おもちゃびょういんせと」

毎月第1土曜日

おもちゃの病気やケガが治り、物を大切に
にする「心」を伝えることができました。

また、大切にしていたおもちゃが戻り、子どもたちの笑顔を見ることができました。

♥ 日本語教室「すまいりい」毎週土曜日

日本語学習だけでなく、文化交流を深めることができました。

「日本語支援ボランティア」

日本語を教えていただくボランティアを募集しています。

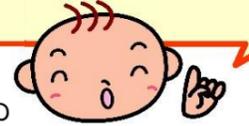
♥ 日本語で日本語の学習を行います。

♥ 外国語が話せる必要はありません。

学習の様子を、ぜひ見学に来てください。

ぼしゅう
募集

こそだ こうりゅうじぎょう
子育て交流事業



ちいきこうりゅうじぎょう
地域交流事業

